

令和5年度 第2回上越市スポーツ推進審議会

次 第

日時 令和5年12月18日(月)15時00分から

場所 教育プラザ 大会議室

1 開 会

2 あいさつ

上越市スポーツ推進審議会委員長 土田 了輔

3 報告事項

- (1) 令和5年度 中学校部活動改革の進捗状況について …資料1
- (2) 令和5年度 地域におけるスポーツ活動の環境整備の進捗状況について…資料2

4 議 題

第3次総合教育プランに基づく令和5年度のスポーツ施策の実施状況について
…資料3

5 そ の 他

6 閉 会

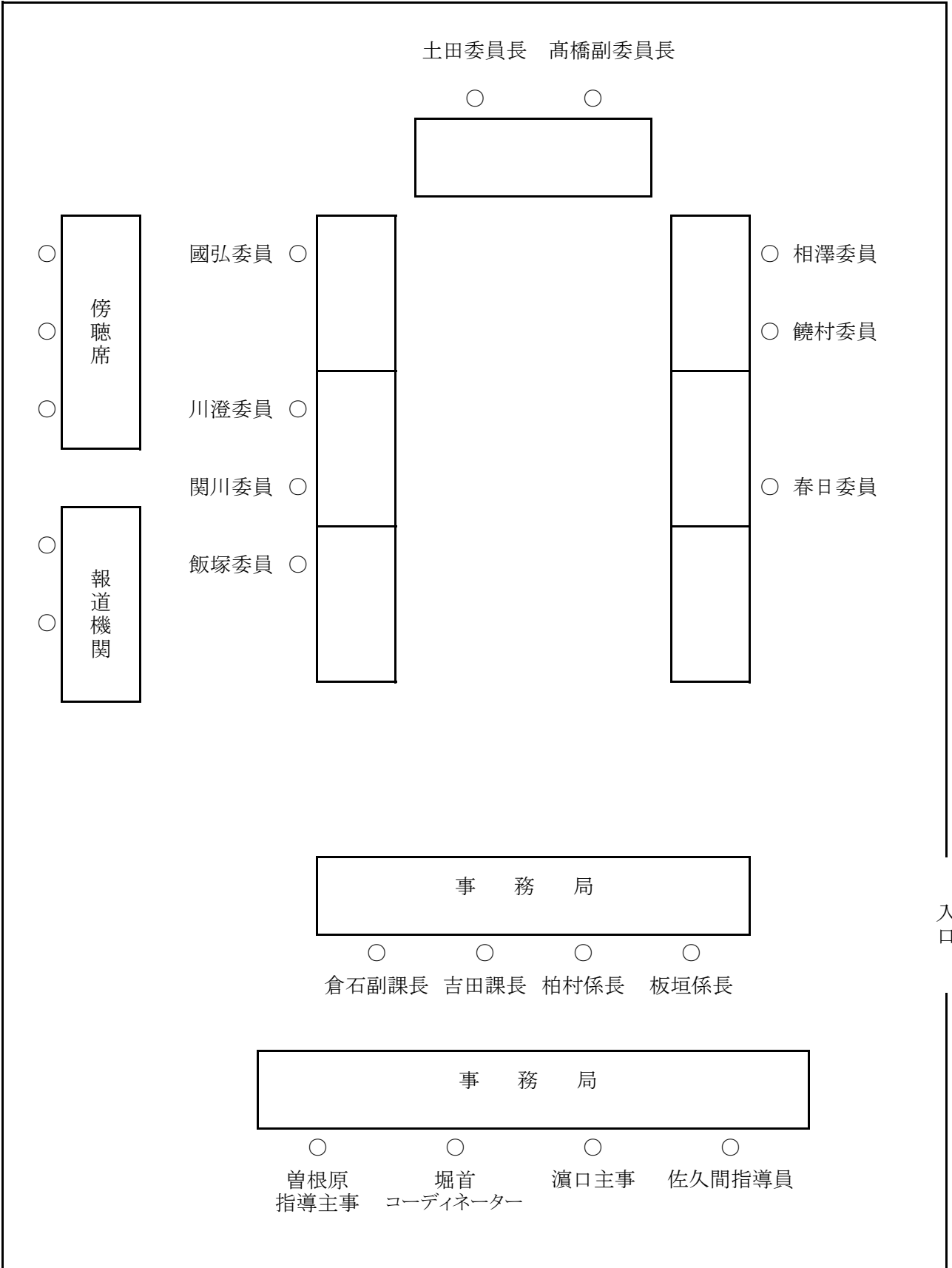
令和5年度第2回上越市スポーツ推進審議会参加者名簿

(敬称略)

| No | 役 職 | 氏 名 | 備 | 考 |
|----|---------------|-----------|------------------|-----|
| | | | 選 出 母 体 | 出 欠 |
| 1 | 委員長 | 土 田 了 輔 | 国立大学法人上越教育大学 | ○ |
| 2 | 副委員長 | 高 橋 正 弘 | 一般財団法人上越市スポーツ協会 | ○ |
| 3 | 委員 | 山 田 喜 昭 | 新潟県高等学校体育連盟 | 欠席 |
| 4 | 委員 | 福 田 功 | 新潟県特別支援学校長会 | 欠席 |
| 5 | 委員 | 相 澤 顕 | 上越市中学校長会 | ○ |
| 6 | 委員 | 饒 村 泰 世 | 上越市小学校長会 | ○ |
| 7 | 委員 | 熊 木 博 幸 | 上越バレーボール協会 | 欠席 |
| 8 | 委員 | 市 川 重 雄 | 上越市バスケットボール協会 | 欠席 |
| 9 | 委員 | 春 日 清 美 | 上越市レクリエーション協会 | ○ |
| 10 | 委員 | 國 弘 泰 昌 | 上越市スポーツ少年団 | ○ |
| 11 | 委員 | 市 川 康 男 | 上越SCネット | 欠席 |
| 12 | 委員 | 川 澄 陽 子 | 上越市身体障害者連絡協議会 | ○ |
| 13 | 委員 | 関 川 信 之 | 上越市スポーツ推進委員会会議 | ○ |
| 14 | 委員 | 飯 塚 正 男 | 正和株式会社 | ○ |
| 15 | 課長 | 吉 田 正 典 | 上越市教育委員会 スポーツ推進課 | ○ |
| 16 | 副課長 | 倉 石 義 宏 | 上越市教育委員会 スポーツ推進課 | ○ |
| 17 | 企画推進係長 | 柏 村 智 之 | 上越市教育委員会 スポーツ推進課 | ○ |
| 18 | 施設係長 | 板 垣 誠 | 上越市教育委員会 スポーツ推進課 | ○ |
| 19 | 指導主事 | 曾 根 原 至 | 上越市教育委員会 学校教育課 | ○ |
| 20 | 主事 | 濱 口 耕 介 | 上越市教育委員会 スポーツ推進課 | ○ |
| 21 | 生涯スポーツ指導員 | 佐 久 間 俊 明 | 上越市教育委員会 スポーツ推進課 | ○ |
| 22 | 地域クラブコーディネーター | 堀 首 有 菜 | 上越市教育委員会 スポーツ推進課 | ○ |
| 22 | 地域クラブコーディネーター | 西 條 玲 | 上越市教育委員会 スポーツ推進課 | 欠席 |

令和5年度 第2回スポーツ推進審議会 座席表

教育プラザ大会議室



1 中学校部活動改革の取組・進捗状況について

資料 1-1

(1) 第2回学校部会・スポーツ作業部会の実施 (令和5年7月28日)

【主な意見と今後の方針】

①部活動に代わる保護者が主体となる活動について

- 当市では2本柱の取組を進めている。その間で子どもたちの安全面で心配がある。
- 子どもたちの安全を保障するためにも保険や謝金補助、指導者研修などの制度を活用してほしい。

→活動実態がある部活動に代わる保護者が主体となる団体がチーム登録すること及び子どもたちの安全・保障のために必要な支援が受けられるよう情報提供する。

②学校における部活動改革の今後のスケジュールについて

- 受け入れ準備をするためにも学校部活動のスケジュールがほしい。
- 部活動を休止する共通の期間があってもよいのではないか。
- 例えば、7・8月は地域のクラブで活動するなど、年間で時期を分けるのはどうか。

→ニーズ調査の結果を踏まえ、事務局（スポーツ）が関係団体と協議を行い、話が出そろった段階で学校とすり合わせていく。

(2) 保護者会が主体となる団体の活動について *別紙（資料1-2）

(3) 上越市部活動指導ガイドラインの改定 (令和5年4月)

- ・令和4,5年度(4月～9月)における休日の部活動の平均実施日数及び推移

| | 運動部 (22校) | 文化部(吹奏楽部除く) (16校) | 吹奏楽部 (R4:17校 R5:16校) |
|----------------------|--------------|----------------------|-------------------------|
| 令和4年4月-6月 (休日30日) | 13.4日 | 2.4日 | 12.8日 |
| 令和5年4月-6月 (休日29日) | 7.9日 | 1.2日 | 7.2日 |

| | | | |
|----------------------|-------|------|-------|
| 令和4年7月-9月 (休日30日) | 10.4日 | 2.4日 | 11.1日 |
| 令和5年7月-9月 (休日30日) | 5.9日 | 1.6日 | 7.3日 |

(4) 教員の兼職兼業

- ・10月末時点で市教委が承認した兼職兼業の件数は9件
- ・上越市陸上競技協会はね馬クラブU15(中学生)コーチ(指導者)中学校教諭7名
上越バスケットボール協会スキルアップ教室(女子)コーチ(指導者)中学校教諭1名
総合型地域クラブ「おおがたスポーツクラブ」大潟JVCコーチ(指導者)中学校教諭1名
- ・10月校長会資料で教職員の兼職兼業の手続きと承認した教職員の勤務時間や心身の健康について、管理職に適切な管理を求めた。
- ・兼職兼業の承認手続きについて学校から問い合わせがあった場合は、個別に対応している。

(5) ニーズ調査の概要について *別紙（資料1-3）

裏面あり

2 今後の部活動改革の見通し

(1) 休日の実施日数について

- ・ 令和6年 → 0～15日
- ・ 令和7年 → 0～10日
- ・ 令和8年 → 0日

(2) 平日の部活動について

- ・ 現在、ほとんどの市立中学校において3日または4日程度実施している。
- ・ 他の自治体の動向を注視し、今後検討する。

(参考)

- ・ 新潟市：令和8年度以降について、「平日の部活動を行う場合は、原則、教職員の勤務時間内で行う。」としている。

第 4 回推進委員会資料

「部活動の保護者が部活動の代わりに立ち上げたクラブ」の実態調査（概要）

学校部会

- 1 調査日時 令和 5 年 11 月
- 2 調査対象 上越市立中学校 22 校
- 3 回答者 各校管理職

4 調査の概要

- 上越市の「学校における部活動改革」「地域におけるスポーツ・文化活動の環境整備」の推進に関わり、いわゆる「部活動の保護者が部活動の代わりに立ち上げたクラブ」について実態把握をするもの。
- 実態把握が必要となる背景
 - ・ 「学校における部活動改革」と「地域におけるスポーツ・文化活動の環境整備」を進める中で、スポーツ活動については部活動の保護者が主体となり部活動の代わりに立ち上げたクラブ（以下「クラブ」）が複数ある模様。
 - ・ これらのクラブの中には、地域クラブとして上越市スポーツ協会に加盟しているわけではなく、指導者が事故や救急等に対する正しい知識をもっているか、保険に加入しているか、不明な点が多く、責任の所在が不明確。子どもたちの安全を保障するためにも、早急な対策が必要。

5 調査項目

- Q 1：貴中学校には部活動の保護者が主体となり部活動の代わりに立ち上げたクラブがありますか。
ある場合は競技種目とクラブ数をお答えください。
- Q 2：そのクラブは上越市スポーツ協会や上越 S C ネットに加盟していますか。
- Q 3：参加する生徒は保険加入をしていますか。
- Q 4：指導者は事故や救急等に関する講習会等に参加していますか。
- Q 5：その他情報があればお書きください。

6 調査結果の概要 ※管理職が把握している範囲

| 質問 | 選択肢 | 回答数 | 備考 |
|-----|---------|------------|--|
| Q 1 | クラブがある | 14 / 22 校 | (内訳) クラブ : 10 / 22 校 保護者会主体練習 : 4 / 22 校 (「ある」と答えた学校における種目の内訳) ○合計 31 団体 ・軟式野球… 8 団体 ・バレーボール… 14 団体 ・バスケットボール… 6 団体 ・ソフトテニス… 3 団体 |
| | クラブがない | 8 / 22 校 | |
| Q 2 | 加盟している | 4 / 31 団体 | ・バレーボール 4 団体が加盟 ・中郷中学校は、運動部に所属する全生徒が上越 SC ネットに加盟 |
| | 加盟していない | 27 / 31 団体 | |

| 質問 | 選択肢 | 回答数 | 備 考 |
|-----|------------|------------|--------------------------------|
| Q 3 | 加入している | 26 / 31 団体 | ・生徒が保険に加入していない団体がある |
| | 加入していない | 3 / 31 団体 | |
| | 不明 | 2 / 31 団体 | |
| Q 4 | 参加している | 9 / 31 団体 | ・講習会に参加していない指導者が資格等を持っているのかは不明 |
| | 今後参加予定 | 1 / 31 団体 | |
| | 参加していない | 8 / 31 団体 | |
| | 不明 | 13 / 31 団体 | |
| Q 5 | 個別の案件のため省略 | | |

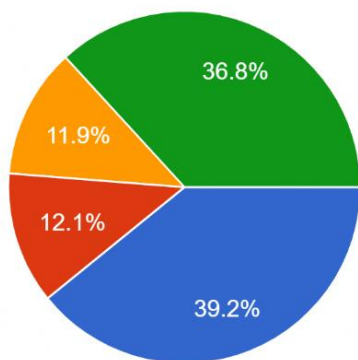
実施期間：8月1日（火）～8月31日（木）＊回答は任意

| | | |
|----------------|--------|-----------------------|
| 対象：①小学4，5，6年生 | 4,338人 | 回答数（率）：①1,282人（29.6%） |
| ②小学4，5，6年生の保護者 | 同上 | ②1,577人（36.4%） |
| ③中学1，2年生 | 2,856人 | ③695人（24.3%） |
| ④中学1，2年生の保護者 | 同上 | ④968人（33.9%） |

主な結果の紹介

小学4，5，6年生

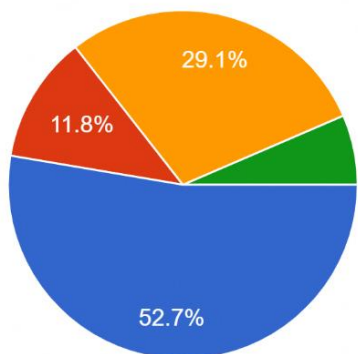
問4 あなたは、地域クラブ（スクール）で運動や文化に関わる活動（ピアノ等の習い事を含む）をしていますか。【全員回答】1,282件の回答



- 地域クラブ（スクール）で運動（スポーツ）をしている
- 地域クラブ（スクール）で文化活動をしている
- 地域クラブ（スクール）で運動（スポーツ）と文化活動の両方をしている
- 地域クラブ（スクール）で活動していない

中学1，2年生

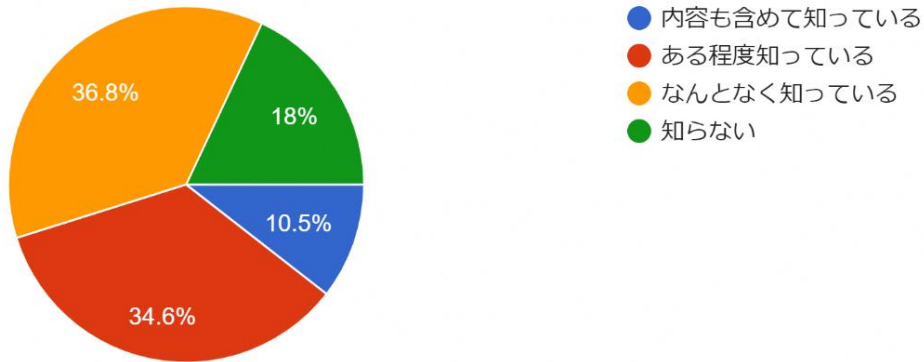
問5 運動や文化活動（ピアノ等の習い事を含む）をしていますか。695件の回答



- 学校の部活動のみ
- 地域のスポーツ・文化活動（地域クラブやスクール）のみ
- 部活動と地域のスポーツ・文化活動（地域クラブやスクール）の両方で
- どちらにも所属していない

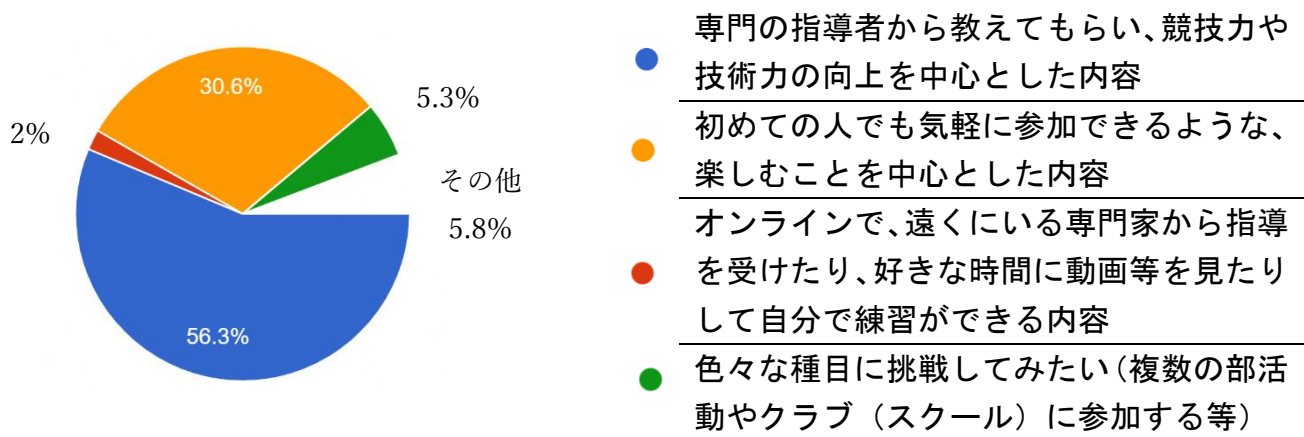
小学 4, 5, 6 年生 保護者

問 4 中学校の部活動が「放課後や休日の学校での活動」から「地域クラブやスクール（教室）での活動」に変わり、上越市では「令和 8 年度以降、休日の部活動は行わない」としていることについて、どのくらい知っていますか。【全員回答】 1,577 件の回答



中学 1, 2 年生 保護者

問 15 今後、お子さんの部活動が地域クラブ（スクール）の活動に変わるときに、どのような内容であれば、お子さんを参加させたいと思いますか。一つ選んでください。【部活動または地域クラブで活動している生徒の保護者】 918 件の回答



令和 5 年度 地域におけるスポーツ活動の環境整備の進捗状況について

休日の部活動の完全移行に向けて下記①から⑥までの事業を実施してきた。しかし、土日の部活動が日数を縮小して継続し、平日の部活動のあり方についても議論が尽くされていない中で、結果的に子どもたちの活動が部活動から地域スポーツクラブへと変わる流れができず、地域スポーツクラブの人数を確保することが難しかった。

平日部活動の移行スケジュールを見据え、地域スポーツクラブが安定した持続可能な組織運営を担っていくことが課題であり、そのための体制強化が必要不可欠となる。その中で、今後は受益者負担等の自主財源の確保など、指導者謝金等の支援に頼らない仕組みづくりが課題となる。また、他団体や地域との連携を強化し、地域スポーツクラブが外部の「指導者」、「場所」、「情報」、「機会」などの資源を活用できるような方法も検討していく。

令和 5 年度中学生の地域におけるスポーツ活動の環境整備に向けた事業と進捗 (令和 5 年 12 月 12 日現在)

① 指導者謝金に係る費用の支払い(指導者確保の取組み)

- 適正な指導者としての資質を満たした人材の確保を図るため、指導者謝金に係る費用を支払う。(指導者謝金額 指導者 1 人/日につき、1,500 円/時間 ※3 時間/日、年 48 日が上限)
- 次のいずれかの要件を満たす指導者を対象とする。
 - ア 教員の資格を有している人
 - イ 公益財団法人日本スポーツ協会公認の資格、または同等の資格を有している人
 - ウ 上越 SC ネットが主催するスポーツインテグリティ研修会の修了証を所有している人
 - エ 市主催の指導者講習会を受講している人(年 2 回の受講)

現在の状況:

登録チーム数: 32 チーム

申請数: 3 団体 5 チーム 24 人

※当初見込…100 人×48 日

② 保険料相当額の支払い(持続可能なチーム体制の整備)

- 地域スポーツクラブの人数に応じた保険料相当額を支払う。(中学生 800 円/人、指導者 1,850 円/人が上限)

現在の状況:

申請数: 6 チーム

中学生 160 人 指導者 34 人

※当初見込…中学生 1238 人
指導者 124 人

③ 学校施設の練習会場の確保について(持続可能なチーム体制の整備)

- 休日部活動が 20 日以内で実施される令和 5 年度においては年間での定期利用ができない。
- 休日部活動が縮小し、学校施設には空きがあることから、単発での利用が可能である。

④ 地域クラブフェアの開催(地域スポーツクラブの活動周知)

- 地域で活動する団体を広く紹介し、子どもたちが地域で活動するきっかけづくりを図る。

⑤ 各競技団体に加盟するチームの現状把握

- ア チーム調査表…各競技団体に加盟するスポーツ団体の活動を把握する。(チームの対象年齢や指導体制、会費、チーム方針などを調査)
- イ 検討会…各競技団体と検討会を設け、施設の要望や活動の現状把握及び環境整備に関する意見交換の場とする。

・各団体に調査表を依頼中。
現在 36 チームが提出

・10 月から 29 団体に対し
それぞれ検討会を実施中

⑥ 指導者の育成

- 中学生が地域スポーツ活動を安心して安全に行えるよう、適正な指導者としての資質を満たした人材の育成を図る。
 - ア 資格取得に係る経費の一部給付
日本スポーツ協会公認資格コーチ I 以上の資格等を対象に受講料の 2 分の 1 の額(上限 18,000 円)を支給する。
 - イ 指導者講習会の開催
「ハラスメント防止」に関する内容に重点を置くほか、中学生の指導者として最低限必要な「トレーニング論」や「スポーツと栄養」、「指導計画と安全計画」の講習会を日本スポーツ協会公認資格コーチ I の内容を参考に開催する。

現在の申請なし
当初見込…27 人

5/28…ハラスメント防止
について

(上教大 土田教授)

12/10…トレーニング論

(上教大 松浦准教授)

スポーツと栄養

(上教大 池川准教授)

令和5年度「スポーツ・文化活動の環境整備」の検討について ～地域クラブフェアのアンケート結果から見た課題～

1 報告の趣旨

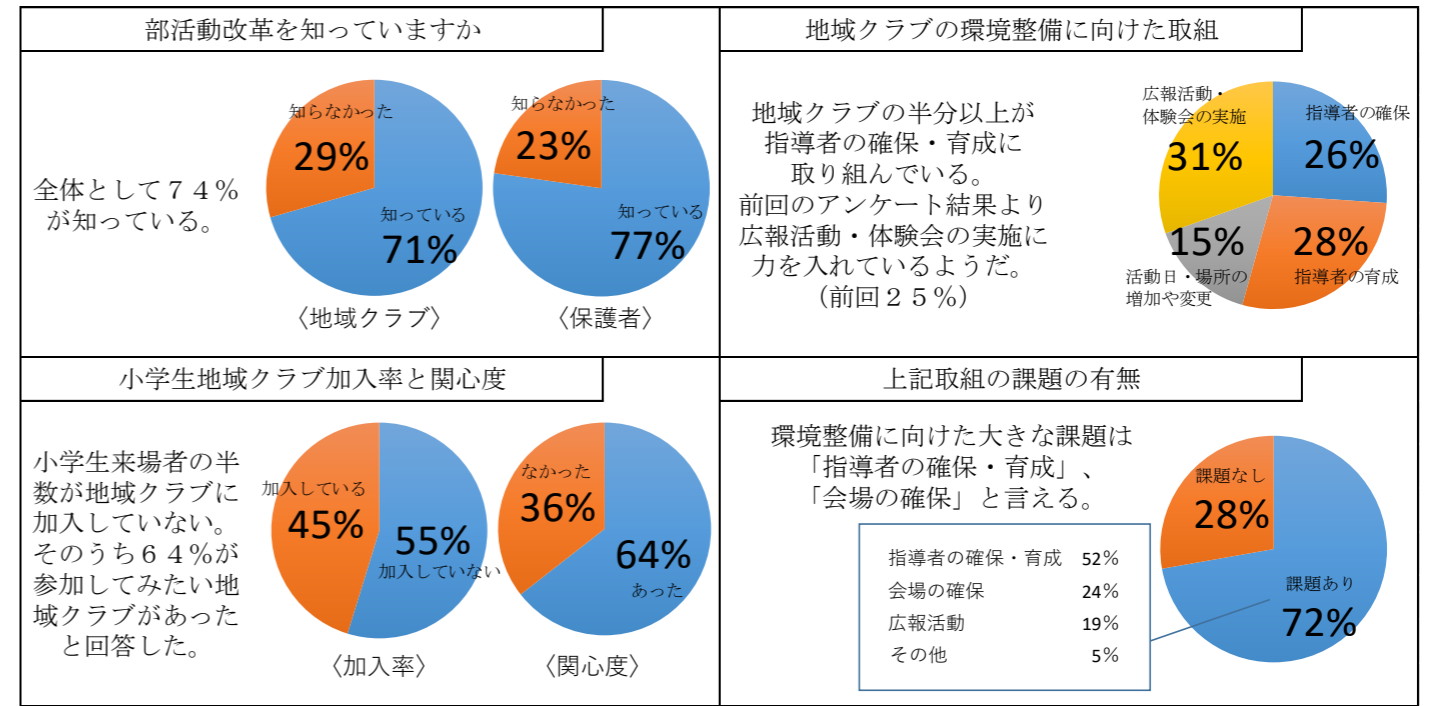
地域における子どもたちのスポーツ・文化活動の環境整備に向けて、子どもたちと地域クラブが出会う場を提供するイベントを開催した。

来場者等を対象としたアンケートを通じて得た課題を共有し、当市の「スポーツ・文化活動の環境整備」について、令和5年度の検証を行い次年度を見据えた検討を行うもの。

2 地域クラブフェアの開催概要、結果

| | |
|-------------------------|--|
| 日時 | 11月11日(土) 午前10時～午後4時 |
| 会場 | リージョンプラザ上越インドアスタジアム、アイスアリーナ |
| 参加団体 | 36団体(スポーツ団体29、文化団体3、その他団体4) |
| 来場者数 | 2,138人 内訳: 大人1,193人、小・中学生823人、幼児・高校生122人 (4月開催時1,536人 内訳: 大人630人、子ども906人) |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none"> 各参加団体による活動紹介ブース及び活動体験コーナーの設置 PR特設ステージ・アイスアリーナでのパフォーマンス アイスアリーナでのスケート体験 キッチンカーの出店、スポーツ用品の販売 など |
| 来場者の声 (アンケート、インタビュー) | <ul style="list-style-type: none"> 前回は参加させていただき、とても参考になったので、今回も参加しました。イベントが充実していてとても楽しかったです。(保護者) 最初は乗り気でなかった子どもたちでしたが、スタンプラリーのおかげで色々なスポーツを体験し、クラブ活動の選択肢が広がりました。(保護者) 地域クラブのことをたくさん知りたい。太陽誘電ソルフィーユにも毎年来てもらいたい。とても楽しかった。このようなイベントを来年もしてほしい。(小学生男子) スピードスケート実演はとても迫力があり、フィギュアスケートステージは華やかだった。体験会ではみんな楽しそうだった。自分もやってみたいと思った。(中学生女子) 体験会を行ったところ、入会希望もあり、手応えを感じた。今後もイベントを続けてもらいたい(参加団体) 小学生に周知していただいた効果もあり、多くの子どもたちに体験してもらうことができた。PRにも力が入りました。(参加団体) 部活動地域移行のスケジュールが、明確になっておらず、学校側の部活動受入れ休止時期など、より具体的な情報が発信されていないことにとっても不安を抱いている。(保護者、その他参加団体等からも同様の声あり) |

3 アンケート集計結果 回答数 226件 (保護者 110件、児童・生徒 96件、参加クラブ 20件)



4 地域クラブフェア及びアンケート結果を踏まえた課題の整理

| | |
|--------|---|
| 重点課題 | <ul style="list-style-type: none"> 移動に係る負担軽減の検討 金銭的負担 継続的、安定的な指導者の質と量の確保 活動場所の確保 |
| その他の課題 | <ul style="list-style-type: none"> 子ども達が早期(小学生)から地域クラブと関わることの重要性を認識し、そのための情報提供と機会の拡充を図る。 地域クラブの広報活動の必要性 参加いただけない競技団体への周知、アプローチの必要性 |

5 整理した課題と検討の方向性

| 課題 | 子どもたちへの支援策(案) | 目的 |
|------------------------|---|--------------------------------------|
| (1) 生活困窮家庭への支援 | 移動に係る負担軽減の検討 ・スクールバス等の運行 ・一定距離以上の移動への補助 ・公共交通機関やスクールバス等の活用 | 交通手段を確保することで、子どもたちの活動範囲を広くし、選択肢を増やす。 |
| | 金銭的負担の軽減の検討 ・地域クラブ会費等の補助 | 地域クラブへの参加を容易にする。 |
| (2) 継続的、安定的な指導者の質と量の確保 | ・指導者人材バンク制度 指導者謝金に対する補助 ・指導者資格取得に対する補助 ・指導者講習会の開催 | 児童や生徒を対象とした地域クラブ活動を促進し、多様なニーズに応える。 |
| (3) 活動場所の確保 | ・中学校施設の年間予約制度の導入(ネット予約の実現性についても検討) | 学校開放施設等を有効活用し、スポーツをする場の確保を図る。 |
| (4) スポーツ協会、SCネットとの連携強化 | ・ニーズ調査の結果をふまえた子どもたちの活動の場の選定・整備 ・子どもたちに向けた多方面からの情報発信 | スポーツ活動の環境整備について関係団体と共通認識を図る。 |



上越市空手道連盟の体験ブースの様子



スケート体験の様子



太陽誘電ソルフィーユ来場(じゃんけん大会の様子)

プラン4 スポーツの振興

取組4-1 スポーツ活動の充実

□ 目標

健康づくりや体力づくり、生きがいをづくりや競技力の向上などの多様なスポーツ活動を通じて、人と地域が結び付き、活力のある地域社会を実現する。

1 スポーツ活動の普及推進

□ 成果指標

| 評価内容 | 令和5年度 目標値 | 10月末時点 達成状況 |
|---|--------------|----------------|
| 1回30分以上の軽く汗をかく運動を、週2回1年以上実施している人の割合 <現状値：R4・35.7%> ※実施率＝KDB（特定健康診断結果）健康づくり推進課より提供 | 36.7%以上 | 36.9% |

□ 評価

- ・特定健康診断結果による運動習慣の実施率については、10月末時点で36.9%となり、令和5年度の目標値を上回っている。
- ・背景としては、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の5類への引き下げ以降、各種スポーツイベントの他、スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団が主催する事業等が実施されていることが挙げられる。
- ・様々なイベントや教室の再開に伴い、市民のスポーツへの関心が高まり、スポーツに取り組む市民が増加してきていると推察できる。
- ・冬期間において、降雪による運動実施率の低下が予想されるが、特定健康診断結果によるデータでは分析が困難なことから、関係課と連携しながら仕組みづくりの検討に取り組んでいく。
- ・目標の達成に向けては、引き続きスポーツ推進委員による出前講座や教室を実施していく。

□ 目標を達成するための事業等

(1) スポーツ推進委員によるスポーツの指導・啓発

ニュースポーツや健康・体力づくり運動等の教室、スポーツイベントに指導者としてスポーツ推進委員を派遣し、市内全域で、日常的にスポーツができる環境づくりをめざす。

| スポーツ推進委員によるスポーツ指導啓発 | 実施回数 (予定) | 参加人数 (見込み) | 令和4年度 参加人数 | 令和元年度 参加人数 |
|---|---------------|--------------------|---------------------|--------------------|
| 出前講座 ○スポーツ推進委員による市民対象の講座 ・ニュースポーツ教室など ・地域での健康体操 ・市民向け体力測定会 | 68回 (102回) | 2,949人 (4,488人) | 4,406人 | 6,030人 |
| 健康運動教室 ○成人を対象としたストレッチやレジスタンストレーニングの健康運動プログラム教室(1教室20人募集) | 9回 (24回) | 204人 (480人) | 206人 ※2講座 16回 | 実施なし |
| 親子運動教室 ○2歳から5歳児を対象とした親子の運動教室(1教室10組20人募集) | 1回 (3回) | 20人 (60人) | 36人 | 133人 ※2講座 2回 |

(2) スポーツ大会・教室、各種団体等の支援(補助金・交付金)

- ・スポーツ大会等の支援(補助事業12,893千円) … 交付率84.5%

| 内容 | 実施日 | 参加者数 | 令和4年度 参加者数 | 令和元年度 参加者数 |
|---------------------------------|--------------------------|--------|---------------|---------------|
| 米山山麓ロードレース大会 | 4月16日 | 550人 | 中止 | 876人 |
| スカイスポーツ大会 | 5月27日～28日、 8月30日～9月1日 | 201人 | 中止 | 151人 |
| 高田城ロードレース大会 | 6月4日 | 1,865人 | 1,748人 | 2,507人 |
| やすづかスポーツ大会 | 6月10日～11日 | 174人 | 122人 | 400人 |
| 第9回うらスポマラソン大会 | 6月18日 | 230人 | 183人 | 485人 |
| 吉川区体育祭 | 7月2日 | 中止 | 中止 | 1,000人 |
| 不動山登山 | 7月16日 | 中止 | 23人 | 55人 |
| ビーチバレーボール4人制 inJOETSU大会 | 7月30日 | 222人 | 262人 | 206人 |
| 中郷区体育祭 | 8月27日 | 300人 | 300人 | 1,200人 |
| 市民スポーツ祭 | 9月～11月 | 2,200人 | 1,800人 | 3,050人 |
| さんわ体育祭 | 9月24日 | 800人 | 中止 | 1,200人 |
| くびき総合スポーツフェスタ | 9月30日 ～10月8日 | 955人 | 815人 | 1,631人 |
| 松ヶ峰トリムマラソン大会 | 10月9日 | 121人 | 123人 | 476人 |
| 歩こまいか名立 | 10月9日 | 中止 | 14人 | 22人 |
| まつりっち inきたすわ(有田地区体育・レクリエーション事業) | 10月14日 | 450人 | 中止 | 250人 |
| 新潟県駅伝競走大会 | 10月15日 | 45人 | 40人 | 38人 |
| 牧区体育祭 | 10月15日 | 160人 | 中止 | 500人 |
| 大潟区体育祭 | 10月15日 | 中止 | 中止 | 中止 |
| さんわ駅伝大会 | 10月15日 | 130人 | 中止 | 96人 |

※ 今年度の中止は雨天等によるもの。

- ・各種団体等の支援

| 内容 | 予算額 | 補助額 | 補助率 |
|-----------------|---------|---------|------|
| スポーツ指導者養成事業 | 880千円 | 880千円 | 100% |
| スポーツアスリート育成強化事業 | 2,100千円 | 2,100千円 | 100% |
| 上越市スポーツ協会運営費 | 7,472千円 | 7,472千円 | 100% |
| スポーツ施設借上料等 | 923千円 | 923千円 | 100% |

上越市第3次総合教育プラン実施計画に基づく令和5年度の取組

(3) 上越—健康運動プログラム (J-WELLNESS)

上越教育大学、健康づくり推進課、スポーツ推進課が連携し、生活習慣の改善と健康スポーツの推進による、生活年齢の引き下げをめざした個別のプログラムを提供した。

| 期 | 会場 | 日程 | 回数 | 参加者数 (見込み) | 令和4年度 参加者数 | 令和元年度 参加者数 |
|---|------------------------|---------------|-----|---------------|---------------------|-------------------|
| 1 | 高田スポーツセンター (高田城址公園) | 5月10日～6月28日 | 全8回 | 99人 | 268人 ※2講座 36回 | 36人 ※1講座 4回 |
| 2 | 総合体育館 | 8月23日～10月11日 | 全8回 | 160人 | | |
| 3 | ジムリーナ | 10月25日～12月13日 | 全8回 | 16人 (156人) | | |

(4) いきいきスポーツ教室委託事業

上越SCネットと連携し、スポーツクラブの無い大島区、牧区で、ノルディックウォーキング等のスポーツ教室を開催し、日常でスポーツを楽しむ環境を提供した。

| No. | 会場 | 日程 | 回数 | 延べ参加者数 | 令和4年度 延べ参加者数 |
|-----|--------------------|--------------|------|--------|-----------------|
| 1 | 大島多目的ホール ふれあい館他 | 5月19日～10月27日 | 全15回 | 203人 | 164人 |
| 2 | 牧体育館他 | 5月30日～10月31日 | 全12回 | 242人 | 120人 |

(5) 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン事業

ドイツとの交流やパラスポーツ体験を通じスポーツ振興を図ると共に、国際交流への関心や共生社会への理解を深める。

・あすチャレ！スクール

車いす陸上競技の永尾嘉章さんを講師に招き、パラアスリートによるデモンストレーションやパラスポーツ体験等によりパラスポーツの良さを感じさせる出前授業を小中学校5校で実施した。

| No. | 実施校 (学年) | 日程 | 参加者数 |
|-----|---------------|-------|------|
| 1 | 保倉小学校 (5、6年生) | 6月20日 | 33人 |
| 2 | 富岡小学校 (5、6年生) | 6月20日 | 32人 |
| 3 | 里公小学校 (6年生) | 6月21日 | 19人 |
| 4 | 名立中学校 (1～3年生) | 6月22日 | 51人 |
| 5 | 吉川中学校 (1～3年生) | 6月22日 | 70人 |



保倉小学校



名立中学校

・あすチャレ！ジュニアアカデミー (予定)

パラアスリート講師による講話を聞いたり、障害者が抱える障害を疑似したりすることを通して「障害」について考える出前授業を小中学校5校で実施する。

| No. | 実施校 (学年) | 日程 | 参加者数見込み |
|-----|---------------|-----|---------|
| 1 | 高田西小学校 (4年生) | 調整中 | 53人 |
| 2 | 富岡小学校 (4～6年生) | 調整中 | 48人 |
| 3 | 大和小学校 (未定) | 調整中 | 未定 |
| 4 | 未定 (追加募集を予定) | — | — |
| 5 | 未定 (追加募集を予定) | — | — |

・オリンピック・パラリンピアン交流事業 (予定)

オリンピックを招致し、ジュニア選手への競技の指導や、スポーツに対する考え方や生き方を学ぶ講演会を実施する。

| 競技名 | 開催日時 | 会場 | 講師 | 参加者数見込み |
|-----|-------|--------|--------------|---------|
| 柔道 | 2月25日 | 謙信公武道館 | 東京パラ柔道女子佐藤監督 | 130人 |
| 体操 | 2月中 | ジムリーナ | 調整中 | 未定 |

・ドイツへのジュニア選手派遣事業

東京オリンピック・パラリンピックで選手を受け入れた、柔道と体操競技に取り組んでいる中高生をドイツに派遣し、交流を深めることで競技団体レベルの交流の継続をめざす。

| 競技名 | 日程 | 派遣先 | 派遣人数 |
|-----|-------------|----------------------------------|--------------------|
| 柔道 | 8月20日～8月26日 | 柔道クラブ Bremen1860、 ニーダーザクセン州ほか | 5人 (選手4人、指導者1人) |
| 体操 | 3月2日～3月9日 | 体操クラブ Halle ほか | 6人 (選手4人、指導者2人) |



Bremen 1860 での練習



ニーダーザクセン州オリンピックトレーニングセンターでの練習

上越市第3次総合教育プラン実施計画に基づく令和5年度の取組

2 総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業

□ 成果指標

| 評価内容 | 令和5年度 目標値 | 10月末時点 達成状況 |
|--|--------------|----------------|
| 市内の総合型地域スポーツクラブ、市スポーツ協会に所属する会員の人口に対する割合。 <現状値：R4・11%> | 12%以上 | 12% |

□ 評価

- 市内の総合型地域スポーツクラブ、市スポーツ協会に所属する会員数は21,811人であり、本市の人口減少がより顕著であったことから、10月末時点で12%となり、令和5年度の目標値を達成する見込みである。
- 指導者の資質の向上を図るコーチング研修会と、小中学生と地域クラブの各団体とのマッチングを図る地域クラブフェアについて、参加した地域クラブから会員獲得に効果的なイベントであるとの意見等を踏まえ、引き続き実施に向けて取り組んでいく。

□ 目標を達成するための事業等

- 総合型地域スポーツクラブ運営補助金（補助事業2,055千円） … 交付率100%
 - 上越SCネットの運営を補助し、総合型地域スポーツクラブの活動を支援した。
 - また、各クラブの資源の共有化を推進し、中学生対象の地域クラブ活動の支援の他、様々なスポーツを市内各所で実施できる体制の構築を進める。
- 総合型地域スポーツクラブ研修会
 - 総合型地域スポーツクラブの指導者や生涯スポーツ関係者対象の研修会を実施し、総合型地域スポーツクラブの認知度を高めると共に、生涯スポーツ指導者の資質の向上をめざす。

| | |
|------|---|
| 開催日時 | 令和5年12月17日（日） 9時00分～12時30分 |
| 会場 | 清里コミュニティプラザ3階 多目的ホール（上越市清里区荒牧18番地） |
| 内容 | 「アクティブ チャイルド プログラム（JSPO—ACP）」 子どもたちを取り巻く現状のスポーツ環境を踏まえ、運動遊び、伝承遊びを活用しながら、そのアレンジの仕方などを紹介し、子どもたちが夢中になる運動遊びを実践形式で行う。（講義と実技指導） |
| 講師 | アクティブ チャイルド プログラム（JSPO—ACP） 青柳 彩 講師 |

(3) スポーツ指導者が地域で活動できる環境整備

- コーチング研修会の開催
- 上越市地域クラブフェア
※詳細は、4ページで説明

3 スポーツ競技力の向上

□ 成果指標

| 評価内容 | 令和5年度 目標値 | 10月末時点 達成状況 |
|--|--------------|----------------|
| 中高生の北信越大会と小・中・高生の全国大会出場者数 <現状値：R4・667人> | 560人以上 | <u>461人</u> |

□ 評価

- 9年目を迎えた、小、中、高一貫指導体制による競技力の向上を目指した「ジュニアトップアスリート育成事業」指定団体（空手道、バレーボール、体操、陸上、山岳、硬式野球、スキー競技等）で育まれた選手の活躍があったが、10月末時点で461人となり、令和5年度の目標値を下回っている。
- 今後、指導者の育成や確保のため、協定を結ぶ日本体育大学や上越教育大学と連携し、指導法が学べる講習会を開催し、指導者の質を上げると共に、小中学生と地域クラブの各団体とのマッチングを図る地域クラブフェアを活用し、競技人口の拡大に取り組んでいく。
- 冬季スポーツの大会が今後開催されることを踏まえ、令和5年度目標値を達成することが見込まれる。

□ 目標を達成するための事業等

- ジュニアアスリートの育成
 - ジュニア期から少年期まで一貫した指導体制を整備することで、競技人口の増加を図ると共に、選手層の育成強化を図ることで、競技力の向上をめざす。
 - ジュニアトップアスリート育成強化事業（補助事業1,615千円） … 交付率100%

| | | | |
|------|--------------------|------|-------|
| 体操競技 | 全国高等学校総合体育大会体操競技大会 | 4人出場 | 3人41位 |
| | 全日本ジュニア体操競技選手権大会 | 1人出場 | 1人15位 |
| | 全国中学校体操競技選手権大会 | 2人出場 | 1人40位 |
| | 北信越高等学校体操競技選手権大会 | 7人出場 | 1人3位 |
| | 北信越国民体育大会 | 3人出場 | 3人3位 |
| | 北信越中学校総合競技大会 | 5人出場 | 5人2位 |
| | 北信越ジュニア体操選手権大会 | 5人出場 | 3人2位 |
| 山 岳 | ユースリード日本選手権 | 2人出場 | 1人20位 |
| | ボルダージュース日本選手権 | 2人出場 | 1人26位 |
| | 国民体育大会北信越ブロック大会 | 3人出場 | 1人2位 |
| | 鹿児島国体 | 2人出場 | 1人18位 |
 - 地域ジュニア競技スポーツクラブ育成事業（県補助事業1,422千円） … 交付率100%

| | | | |
|--------|-------------------|---------------|-------|
| 空 手 道 | 全国中学生空手道選手権大会 | 7人出場 | |
| | 全国小学生・中学生空手道選手権大会 | 80人出場 | 9人優勝 |
| | 全日本少年少女空手道選手権大会 | 10人出場 | |
| | 北信越高等学校空手道選手権大会 | 9人出場 | 1人4位 |
| | 北信越小中学生空手道選手権大会 | 5人出場 | 2人準優勝 |
| | 北信越地区空手道選手権大会 | 17人出場 | 4人優勝 |
| バレーボール | 第26回全国ヤングクラブ優勝大会 | <u>20人</u> 出場 | |

上越市第3次総合教育プラン実施計画に基づく令和5年度の取組

(2) 日本体育大学との連携事業

- 協定を結んでいる日本体育大学から指導者を招致し、アスリートや指導者への研修会を開催し、指導力の向上を図った。

① バレーボールジュニアアスリートスキルアップ練習会&指導者クリニック

| 区分 | 内容 |
|------|---|
| 開催日時 | 1日目:6月10日14時00分~17時00分 2日目:6月10日9時00分~12時30分 |
| 会場 | リージョンプラザ上越インドアスタジアム |
| 内容 | ジュニアアスリートの練習会及び指導者クリニック |
| 講師 | 日本体育大学アスレティックデパートメント男子バレーボール部 山本 健之 監督 日本体育大学学友会男子バレーボール部 部員 26人 |
| 参加者数 | 上越バレーボール協会指導者・上越市ジュニアトップアスリート育成強化指定選手 上越地区高校男子バレーボール部・上越市中学校男子バレーボール部 計 124人 |



② ジュニアトップアスリートスキルアップ講習会

| 区分 | 内容 |
|------|--|
| 開催日時 | 11月4日 1部:10時30分~12時30分 2部:14時00分~16時00分 |
| 会場 | リージョンプラザ上越2階 コンサートホール |
| 内容 | 1部:ジュニアトップアスリートのスキルアップのためのトレーニング 2部:ジュニアトップアスリートを育むための食事づくり |
| 講師 | 1部:日本体育大学体育学部体育学科 杉田 正明 教授 2部:日本体育大学体育学部体育学科 安達 瑞保 助教 |
| 参加者数 | 指導者・競技者の保護者・中学生以上の競技者・ 計 85人 |



日本体育大学体育学部体育学科
杉田 正明 教授



日本体育大学体育学部体育学科
安達 瑞保 助教

(3) スポーツ活動サポート事業

- 小中学校で行われる課外活動及び運動部活動へ、専門的な知識と技術を持つ外部指導者を派遣し、競技力の向上を目指す。

| 区分 | 派遣依頼種目 | 実施状況 (10月末) | 派遣予定 |
|-----|---|----------------|-----------|
| 小学校 | 水泳、陸上、クロスカントリースキー (3種目) | 3校18回 | 4校32回 |
| 中学校 | サッカー、バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス、剣道、ソフトボール、卓球、軟式野球、クロスカントリースキー、陸上 (10種目) | 17校506回 | 17校1,106回 |

(4) スポーツ指導者が地域で活動できる環境整備

- コーチング研修会の開催

スポーツ指導者を対象に、児童生徒の発達特性やハラスメント等、指導上の留意点について学ぶ機会を提供することで指導者の資質の向上を図り、保護者が安心して指導を任せられるクラブの育成をめざす。

| 区分 | 第1回 | 第2回 |
|------|------------------------------------|-------------------------------------|
| 開催日時 | 5月28日(日)9時00分~12時00分 | 12月10日(日)9時00分~12時00分 |
| 会場 | 高田城址公園オーレンプラザ ホール | 春日謙信交流館 |
| 内容 | ハラスメントに配慮した指導方法と13歳~15歳(中学生)との関係構築 | トレーニング論(体力のトレーニング、心のトレーニング)、スポーツと栄養 |
| 講師 | 上越教育大学 土田 了輔 教授 | 上越教育大学 松浦 亮太 准教授 池川 茂樹 准教授 |
| 受講者数 | 28団体92人 | 33団体65人 |

- 上越市地域クラブフェア

小中学生を対象とした、地域クラブを開催しようと考えている団体が一堂に会してブースやチャリを通じた活動紹介を展開することで、小中学生と地域クラブの各団体とのマッチングを図った。

| 区分 | 第1回 | 第2回 |
|------|--|--|
| 日時 | 4月22日(土)10時00分~16時00分 | 11月11日(土)10時00分~16時00分 |
| 会場 | リージョンプラザ上越 インドアスタジアム | リージョンプラザ上越 インドアスタジアム、アイスアリーナ |
| 参加団体 | 37団体(スポーツ団体33、文化団体4) | 36団体(スポーツ団体29、文化団体3、 その他団体4) |
| 来場者数 | 1,536人 (内訳:大人630人、子ども906人(中学生500人)) | 2,138人 (内訳:大人1,193人、小・中学生823人、 幼児・高校生122人) |



プラン4 スポーツの振興

取組4-2 スポーツ環境の充実

□ 目標

スポーツ施設が適正に配置され、安全で快適にスポーツができる環境を整備する。

1 体育施設整備事業

□ 成果指標

| 評価内容 | 令和5年度 目標値 | 10月末時点 達成状況 |
|---------------------------|--------------|----------------|
| 体育施設の1施設当たりの年間延べ利用者数 | | |
| 【体育館】 直近5年の平均利用者数以上 | 20,253人/施設 | 11,790人/施設 |
| 【野球場】 直近5年の平均利用者数以上 | 6,192人/施設 | 5,552人/施設 |
| 【多目的広場】 直近5年の平均利用者数以上 | 5,319人/施設 | 4,393人/施設 |
| 【テニスコート】 直近5年の平均利用者数以上 | 5,363人/施設 | 6,616人/施設 |

□ 評価

- ・1施設あたりの利用人数は、10月末時点において、体育館11,790人（目標値の58%）、野球場5,552人（目標値の89%）、多目的広場4,393人（目標値の82%）、テニスコート6,616人（目標値の123%）となり、いずれも目標を達成する見込みである。
- ・主な施設整備事業については、上越総合運動公園テニスコート人工芝張替え工事や高田城址公園野球場照明不点改修工事を実施したほか、安塚B&G海洋センタープール上屋膜体取替工事及び照明LED化工事、清里スポーツ公園グラウンドBコートバックネット改修工事を実施し、安全で快適なスポーツ環境を提供することができた。
- ・備品整備事業については、ランニングタイム表示機・操作盤やバレーボール用具など予定した全ての備品について整備を完了した。

□ 目標を達成するための事業等

(1) 体育施設の整備・修繕費、備品購入費

・主な施設整備事業

| 工事名 | 実施内容 | 実施状況 |
|------------------------|------------------------|-----------|
| 上越総合運動公園テニスコート人工芝張替え工事 | A5~8コート、B5~8コートの人工芝張替え | 令和5年12月完了 |
| 高田城址公園野球場照明不点改修工事 | ナイター照明の配線、照明器具の取替 | 令和5年12月完了 |

| 工事名 | 実施内容 | 実施状況 |
|-----------------------------|------------------|------------|
| 柿崎総合体育館ガスヒートポンプエアコン更新工事 | 室外機及び室内機の更新 | 令和6年1月完了予定 |
| 安塚B&G海洋センタープール上屋膜体取替工事 | 膜体及び取付金具の取替 | 令和5年10月完了 |
| 三和体育館バスケットゴール更新工事 | バスケットゴールの取替 | 令和5年8月完了 |
| 高田城址公園庭球場（第三）擁壁クラック改修及び塗装工事 | 擁壁のクラック補修・塗装 | 令和5年10月完了 |
| 藤野野球場内野改修工事 | 土の補充、ホームベース等の取替 | 令和5年9月完了 |
| 高田城址公園庭球場（第三）照明修繕工事 | ランプ・安定器取替、傾き矯正補強 | 令和5年8月完了 |
| 高田城址公園弓道場射場照明修繕工事 | 照明器具のLED化 | 令和5年11月完了 |
| 柿崎総合運動公園野球場外野フェンスカバー設置工事 | フェンス笠木に黄色カバーを設置 | 令和5年10月完了 |
| 安塚B&G海洋センタープール照明LED化工事 | 照明器具のLED化 | 令和5年7月完了 |
| 清里スポーツ公園グラウンドBコートバックネット改修工事 | バックネットのかさ上げ | 令和5年8月完了 |

・主な備品整備事業

| 品名 | 施設名 | 実施状況 |
|--------------------------|--|-----------|
| ランニングタイム表示機・操作盤 | 高田城址公園陸上競技場 | 令和5年9月完了 |
| バレーボール用具（支柱、支柱カバー、アンテナ等） | 高田スポーツセンター、大島多目的ホール、清里スポーツセンター、三和体育館 | 令和5年10月完了 |
| 木製レイキ、コートブラシ、ラインカー | 総合運動公園テニスコート、スポーツ公園多目的広場ほか | 令和5年8月完了 |
| AED：7台 | びょうぶ谷野球場、直江津海岸ビーチバレーコート、柿崎第1庭球コート、大潟運動広場ほか | 令和5年7月完了 |
| 音響設備 | 三和体育館 | 令和5年7月完了 |
| トラクター用バイプロレイキ、集塵機 | 高田城址公園野球場 | 令和5年9月完了 |
| 乗用草刈り機用集草アタッチメント | 大潟運動広場 | 令和5年6月完了 |
| 除雪機 | 大島多目的ホール | 令和5年9月完了 |

(2) 建物等定期点検：完了、消防設備点検：年2回のうち1回完了

- ・建築物点検（3年/1回）、建築設備点検（毎年）、防火設備点検（毎年）、消防設備点検（毎年）